

2021. 9. 28<計1枚>

報道関係各位

立命館大学広報課

296人の学部生・大学院生が入学

2021年度秋季 立命館大学・大学院入学式を挙行了しました

立命館大学は、9月25日(土)、2021年度秋季入学式を挙行了しました。学部生・大学院生合わせて296人(学部生127人、大学院生169人、現時点)を新たに迎え入れました。

式典は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、出席者を新入生に限定して、大阪いばらきキャンパス(大阪府茨木市)で執り行いました。キャンパスに出席できない新入生はオンラインで参加し、また、保護者・ご家族・ご友人等の皆様に向けては、式典の映像をインターネットで同時配信しました。

仲谷善雄学長は、「立命館大学は挑戦する人を応援します。感動体験の場や無意識の壁に気づききっかけとなる機会を提供するとともに、壁を乗り越えようとする挑戦を応援する環境の整備を進め、喜び、感動する体験を、教育や研究、課外活動を通じて皆さんに提供し続けます。皆さんもぜひ、そのような機会を活用し、人生の目標を探してください。そのことが深い学びにつながり、学ぶとは何か、生きるとは何かという問いにつながり、そして未来を変えることにつながるのです」と新入生に向けて、歓迎と激励の言葉を贈りました。

新入生代表挨拶を行った政策科学部政策科学科CRPS(Community and Regional Policy Studies)専攻の西野稔央さんは、「立命館のキャンパスで、私たちはこれから多様な学生とともに過ごします。互いに学びあい、さまざまな考え方を身につけていこう。そのような経験を通じて、私たちはより良い自分へと変化していくことができるのです」と学生生活への期待を述べました。

また、立命館アジア太平洋大学を卒業し、経済学研究科に入学したZONG Shaoxuan(ツオン シャオシャン)さんは、「パンデミックが経済と人類の発展に及ぼす影響について関心があります。入学後は、新型コロナウイルスが株式市場の公平性にどう影響するのかについて、全力で研究を行う予定です」と研究への意欲を語りました。



新入生代表の2人は、式典終了後に再び登壇し、会場とオンラインで参加した全ての新入生に向けて熱いエールをおくりました。新入生たちは、互いに手を振りあうなど、これから始まる学生生活に胸を弾ませていました。

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:遠藤 TEL.075-813-8300